

認知症の方とともに 地域の仲間 『東区認とも』

「認とも」とは？

認知症サポーターの中でも、地域でより積極的に活動しているボランティア(認知症サポートリーダー)を
通称「認とも」と呼んでいます。

「認とも」という名称には、「認知症の方とともに」という
意味が込められています。



＼啓発から支援まで、幅広い活動を行っています／

企画・準備

定期的な話し合
いで活動計画を
立て、イベントの
準備を行います。



イベント出展・協力

ゲームやクイズ、
寸劇等で認知症
の理解を深める
啓発をします。



啓発物展示

9月認知症月間
に公民館ロビー
や区役所で情報
発信しています。

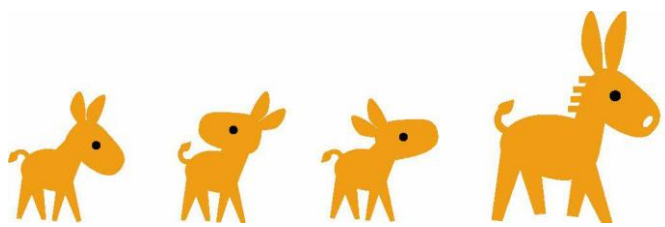


傾聴・外出支援

ご依頼に応じて
傾聴や外出支援
など個別支援も
行います。



認ともになるには？



ステップ1

認知症サポーター
養成講座を受講

※東区役所でも
年5回開催



ステップ2

認知症サポ
ーター(認とも)
養成講座に申込み

※全5回コースで
開催



ステップ3

認知症サポ
ーター(認とも)
養成講座を
4回以上受講する

→認ともに認定 

先輩からの一言



令和6年度末までに120名が
認ともに登録し、それぞれの
ペースで活動されています。



認とも1期生 Aさん

笑顔が中心の認とも活動で
健康寿命を長く楽しみたい人
待ってます。



認とも2期生 Mさん

仕事をしながらでも無理せず
活動できます。



認とも2期生 Hさん

地域の隣近所の方への声かけ、
見守りが気軽にできることを
願っています



認とも2期生 Nさん

講座のお手伝いにはほぼ参加し
ています。一緒に輝く東区を
作りませんか？



認とも5期生 Mさん

高齢になっても自分の地域で
暮らせるよう、一緒にサポート
しましょう。



認とも5期生 Oさん

今からの人生たのしくいきよう
よ。いつも感謝の気持ちでいき
ましょう。

認ともとしてあなたも活動してみませんか？



お問い合わせ

熊本市東区役所福祉課 地域包括支援班

TEL:096-367-9127 FAX:096-367-9302

